

PLANET LETTER

ひろ あまね
広く遍く、消費財流通の情報インフラであり続けます



証券コード
2391



トップメッセージ

既存事業の確実な成長と強みを活かした 新展開へチャレンジ

代表取締役社長 兼 執行役員社長 坂田 政一



厳しい事業環境が長引き、 EDIデータ件数は僅かながら減少

物価上昇による消費者の買い控えや節約志向が一層高まり、事業環境は厳しさが増しています。賃上げの消費拡大効果も限定的で、購買チャンネルの変化も見られます。

またインバウンド消費の戻りも遅々とする中、業界の一部で物流2024年問題を視野に入れた配送頻度や発注単位の見直しが始まり、当社EDIデータ量も伸び悩むこととなりました。売上は前年比ほぼ横ばいも計画値に対して未達、利益は前年比、計画比ともに10%以上乖離する結果となりました。

第39期も厳しい事業環境は継続すると見ており、中長期的に増収増益基調を取り戻す取り組みが必要であるとの認識にあります。

業務効率・生産性向上に加え、 新しい価値を創出する企業へ

まずは他業界への横展開と多様なデータ種の活用増大による深掘り等、利用ユーザー数の拡大を通じて、既存事業の確実な成長を図ります。さらに今後は強みを活かした新たな展開へのチャレンジとして、ユーザーのサステナビリティ（事業活動維持）に資するサービス、売上拡大に資するサービスを提供してまいります。

その先兵として、第39期より2つのサービスの本格提供を開始します。「ロジスティクスEDI」は、協調物流へと広がりを持たせながら、サステナビリティに資するサービス、「POSデータクレンジングサービス」は、データ加工はお任せいただき、空いた時間を各社マーケティング強化に振り分けていただく売上拡大に貢献するサービスとの位置づけです。早期に3年での黒字化に目処をつけ、次の段階として他業界へと展開を広げていきたいと考えています。

株主の皆さまへのメッセージ

第39期はこれまでお話しした取り組みを通し、増収基調を取り戻していく所存です。

一方で、新規サービス開発や既存サービスのリニューアルなど、先々に向けての事業投資に力を入れるため、減益計画としています。それでも増配を継続するのに十分な利益を確保できる財務体質を維持していきます。

また、お陰様でスタンダード市場の上場維持基準を全て充たすことができました。今後も持続的成長と企業価値向上を目指して企業活動を続けてまいりますので、ぜひ中長期的な視点で応援していただきたく、なにとぞよろしくお願い申し上げます。



EDI 事業

基幹EDI／MITEOS／資材EDI など

EDIとは、「電子データ交換」を意味する「Electronic Data Interchange」の略で、企業がコンピュータを通じて取引先とデータをやりとりすることです。数多くの取引先と、高精度のデータを、効率よく交換するために不可欠な「標準化」を常に意識し、企業間の確実なデータ交換を実現するサービスをご用意しています。

データベース事業

取引先データベース／商品データベース など

取引先の情報やメーカーが登録した商品の文字情報・画像、医薬品の添付文書・説明文書の情報を維持・管理し、必要な時に必要なデータをご提供しています。また、各企業の商品マスタ登録業務を効率化するサービスもご用意しています。

その他事業

バイヤーズネット など

メーカー・卸売業・小売業間のマーチャンダイジング業務を支援しています。

強み 1 情報インフラとしての信頼と実績

一般消費財流通業界のメーカー・卸売業が株主でありお客様です

当社は「日用品・化粧品業界共通の情報インフラ」を目指し、同業界の有力メーカー8社と国内独立系通信会社のインテックによって1985年に設立されました。設立当初から、多くの企業が情報インフラに相乗りし、自社でシステム開発するより安価に利用できるよう、システムの仕様や運用ルールなどを「標準化」し、また、毎日の業務を支える大量のデータ交換を安全に行うことができるよう、その維持・発展に努めてまいりました。

2004年には、一般消費財流通業界全てのメーカー・卸売業に広く遍布く利用していただけるよう、株式を公開し、現在では、多くのユーザー企業を含む法人や個人の株主様に、この情報インフラを支えていただいております。

強み 2 スtock型ビジネスによる強固な財務基盤

強固なビジネスモデルで安定成長を続けています

当社は、一般消費財の、主に卸流通を利用するメーカーと、その取引先である卸売業に向けて、企業規模の大小を問わず公平にご利用いただけるよう、サービスを提供しています。

事業の中心である基幹EDIサービスでは、受発注などの日常取引にかかわるデータを交換するインフラを提供しています。

一度基幹EDIの利用を開始したユーザーは、利用を継続しつつ、接続先やデータ種を増やしていくため、結果として交換されるデータ量が増えていく、そのような特性を持ったストック型のビジネスです。そのため、安定した売上高、高い自己資本比率を維持し、有利子負債のない無借金経営を続けることができます。

強み 3 インフォメーション・オーガナイザー

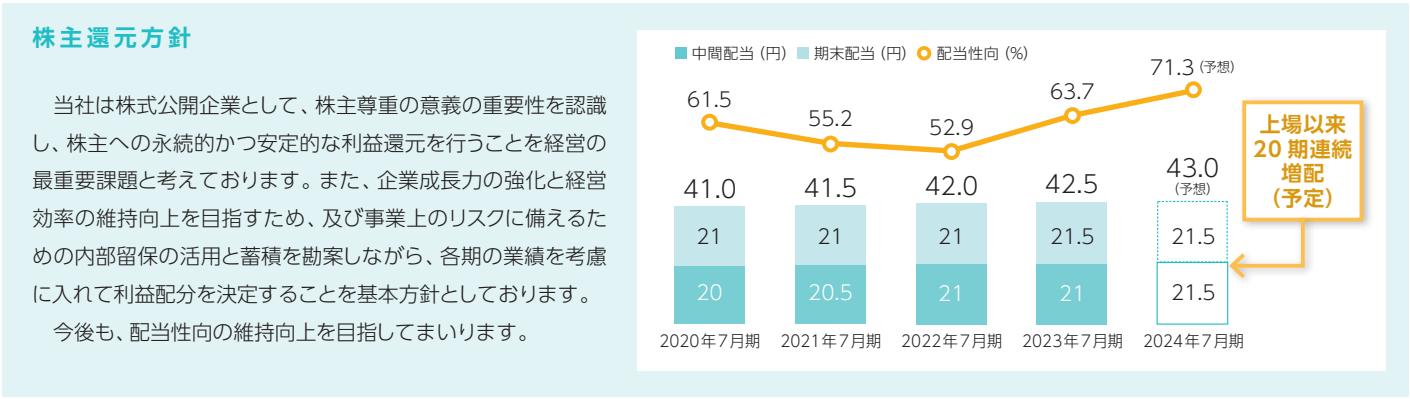
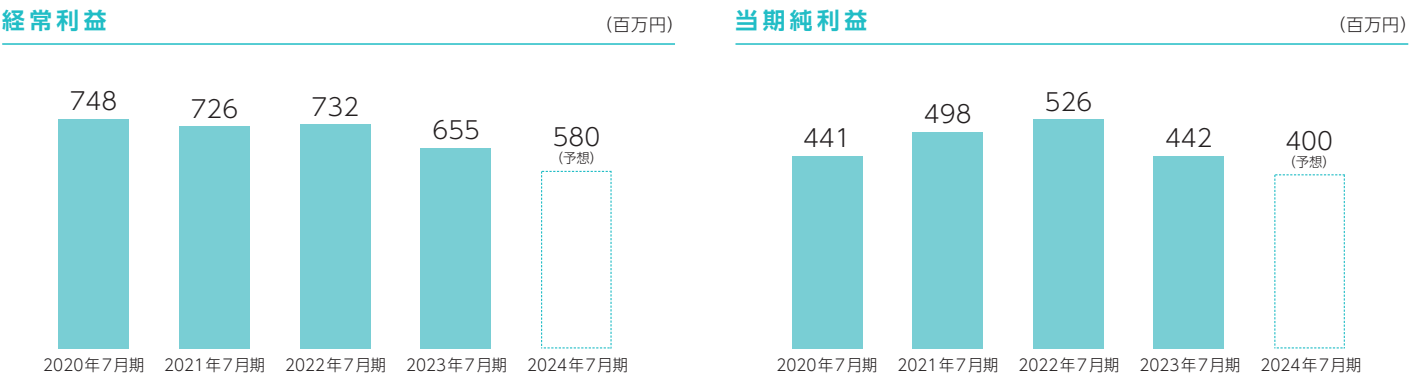
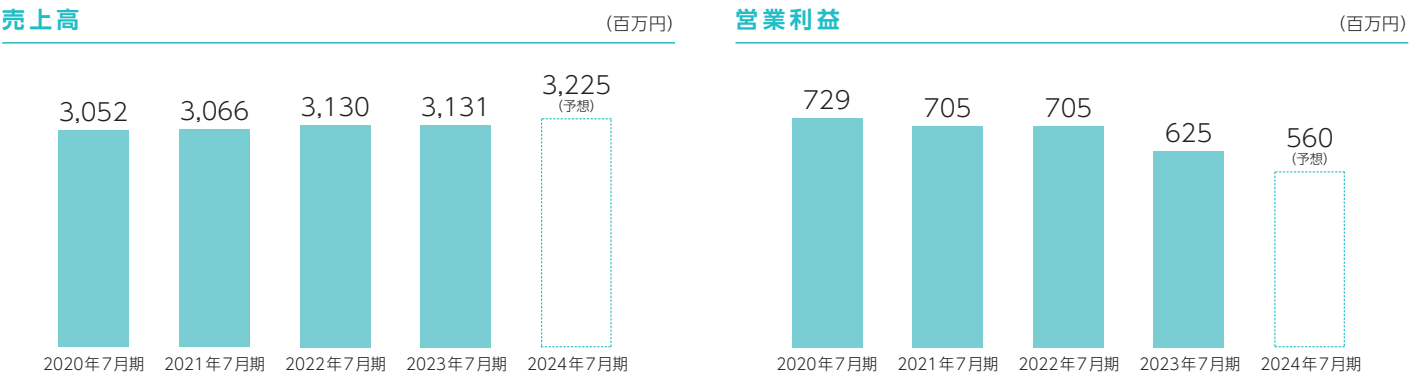
中立的立場を生かし社会課題の解決に寄与しています

当社は、日用品・化粧品業界など対象業界の業務や動向に精通した中立的なインフォメーション・オーガナイザー（情報のまとめ役）としての役割を担っています。

企業間コラボレーションの概念がなかった時代から、「競争」領域ではなく「共創」領域でのビジネスに特化してきました。中立的な立場で共創を必要とする課題解決のための枠組み作りに関与し、多くの企業にとって指針となり得る構想や標準化された業務手順等を公表するなど、長きにわたる地道な活動を通じて、さまざまなステークホルダーとの信頼関係を築いてまいりました。これらの活動は、どの企業にとっても公平かつ継続的に利用しやすいサービスの開発・提供、ひいては、無駄なシステム開発競争により発生する社会的コストの低減への貢献にもつながっています。

より詳細な財務情報については <https://www.planet-van.co.jp/ir/>

売上高**3,131**百万円(前期比0.0%増)：主に「基幹EDI」と「販売レポートサービス」の売上増加に支えられ、微増収で着地しました。
売上原価**1,095**百万円(前期比3.8%増)：「取引先データベース」システムリニューアルに伴う費用などにより増加しました。
販売費及び一般管理費**1,410**百万円(前期比3.0%増)：旅費交通費や給料手当などが増加しました。



トピックス

POSデータクレンジングサービス

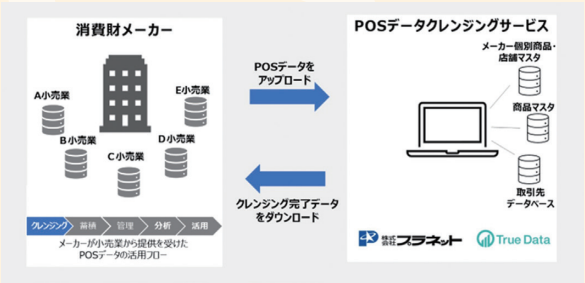
国内最大級の消費者購買情報データベースを運営している株式会社True Dataと当社が業務提携し、両者の強みを生かしたデータ整備アウトソーシングサービスを2023年9月にリリースしました。

メーカーは、複雑な処理をすることなくPOSデータをアップロードするだけです。

それにより、True Data社の標準商品マスタと当社の取引先データベースから必要な情報が付与された精度の高いPOSデータを手にすることができます。

その結果、メーカーは自社で把握するのが難しかった情報も含めて市場全体の動向を分析したり、納品データと購買データを紐づけて在庫の最適化を検討したりすることができるようになります。

メーカーが自社の戦略に合わせてデータを高度に活用できる、そのような「増力化・トップライン成長」に資するサービスに育ててまいります。



ロジスティクスEDI

2023年8月に公益財団法人 流通経済研究所とともに『事前出荷情報 (ASN) の活用による納品伝票レス・検品レス運用ガイドライン』をリリースしました。

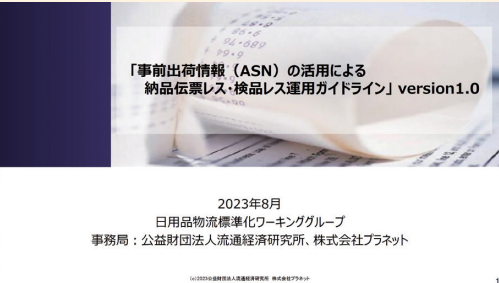
ASNデータをメーカーから卸売業に配信することで

- 1 納品時の検品作業の簡素化
- 2 紙伝票の電子化

が進み、荷受け作業の時間を短縮することができます。

このことは、物流における労働生産性の向上と物流資源の効率化の実現につながります。

標準化されたデータを活用いただけるようにすることで、一般消費財流通をより効率的・効果的にしていきたい。そして業界と協調・共創し、一歩ステージを上げて高度化した消費財流通を実現したいと考えております。こうした取り組みは、生活者の快適で豊かな暮らしに貢献すると考えており、注力してまいります。



会社名	株式会社プラネット
英文社名	PLANET, INC.
主な事業内容	EDI基幹プラットフォームの構築・提供・運用
本社	東京都港区浜松町一丁目 31 番 文化放送メディアプラスビル
設立	1985 年 8 月 1 日
資本金	4 億 3,610 万円
従業員数	46 名
発行済株式総数	6,632,800 株
自己株式数	1,916 株
株主数（単元未満株主含む）	8,559 名

取締役（2023年10月24日現在）

代表取締役会長	玉生 弘昌
代表取締役社長	坂田 政一
代表取締役副社長	松本 俊男
取締役	川村 渉
取締役（社外）	掬川 正純
取締役（社外）	北岡 隆之
取締役（社外）	吉松 徹郎
取締役 常勤監査等委員	黒岩 昭雄
取締役 監査等委員（社外）	岩成 真一
取締役 監査等委員（社外）	鎌田 竜彦
補欠取締役 監査等委員（社外）	藤田 裕
監査法人	仰星監査法人

株主メモ

事業年度	8月1日から翌年の7月31日まで
定時株主総会	10月下旬
基準日	定時株主総会の議決権 7月31日 期末配当金 7月31日 中間配当金 1月31日
公告の方法	電子公告（当社ホームページへの掲載） https://www.planet-van.co.jp/ir/ ※ただし、やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法とします。
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711（通話料無料） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

ご注意

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取扱いいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主・投資家向け情報サイトリニューアルのお知らせ

株主・投資家向け情報トップページ

➡ <https://www.planet-van.co.jp/ir/>

この度、株主、投資家の皆さまにタイムリーに企業情報を提供するため、IRサイトをリニューアルしました。今回のリニューアルでは、ご利用される皆さまにとってより見やすく、情報が探しやすいよう構成やデザインを刷新しました。

今後もIRサイトを株主、投資家の皆さまとの重要なコミュニケーションツールの一つと捉え、情報提供の充実に努めてまいります。

引き続きご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

